

## 「きぼう」利用の週間予定表

2016年4月12日現在

月日	曜日	イベント内容		
4月11日	月	・Stem Cell実験関連作業		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>[継続実施中]</p> <p>○船内利用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Stem Cells実験(※冷凍・冷蔵庫(MELFI)にて実施中)</li> <li>・Space Pup実験(※冷凍・冷蔵庫(MELFI)にて実施中)</li> <li>・Area PADLES</li> <li>・JAXA PCG実験</li> </ul> <p>○船外利用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宇宙環境計測ミッション(SEDA-AP)</li> <li>・全天のX線天体の監視(MAXI)</li> <li>・簡易曝露実験装置(ExHAM)を利用した曝露実験</li> <li>・高エネルギー電子、ガンマ線バーストの観測(CALET)</li> </ul> </div>
4月12日	火	Multi Omics 実験	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>JAXA PCG Demo 実験</p> </div>	
4月13日	水			
4月14日	木			
4月15日	金	Multi Omics 実験		
4月16日	土			
4月17日	日			

注: 日付は日本時間

注: 上記の予定は計画の見直しによって変更される可能性がある。

- 略語
- JAXA PCG: タンパク質結晶生成実験
  - Cell Mechanosensing: 無重カストレスの科学的シグナルへの変換機構の解明  
(代表研究者: 曾我部正博 名古屋大学大学院医学系研究科 特任教授)
  - Multi Omics: 宇宙環境における健康管理に向けた免疫・腸内環境の統合評価  
(代表研究者: 大野博司 理化学研究所免疫・アレルギー科学総合研究センター)
  - Stem Cells: ES細胞を用いた宇宙環境が生殖細胞に及ぼす影響の研究  
(代表研究者: 森田隆 大阪市立大学教授)
  - Space Pup: ほ乳類の繁殖における宇宙環境の影響  
(代表研究者: 若山照彦 山梨大学教授)
  - Area PADLES: 「きぼう」船内の宇宙放射線計測
  - SEDA-AP: 宇宙環境計測ミッション装置
  - MAXI: JEM搭載全天X線監視装置
  - ExHAM: 簡易曝露実験装置
  - CALET: 高エネルギー電子・ガンマ線観測装置

## 「きぼう」利用の週間予定表

2016年4月12日現在

月日	曜日	イベント内容	
4月18日	月	・超小型衛星(J-SSOD#M1)放出準備作業	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">Cell Mechano sensing実験</div>
4月19日	火		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>[継続実施中]</p> <p>○船内利用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Stem Cells実験(※冷凍・冷蔵庫(MELFI)にて実施中)</li> <li>・Space Pup実験(※冷凍・冷蔵庫(MELFI)にて実施中)</li> <li>・Area PADLES</li> <li>・JAXA PCG実験</li> <li>・JAXA PCG Demo実験</li> </ul> <p>○船外利用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宇宙環境計測ミッション(SEDA-AP)</li> <li>・全天のX線天体の監視(MAXI)</li> <li>・簡易曝露実験装置(ExHAM)を利用した曝露実験</li> <li>・高エネルギー電子、ガンマ線バーストの観測(CALET)</li> </ul> </div>
4月20日	水		
4月21日	木	・超小型衛星(J-SSOD#M1)放出準備作業	
4月22日	金	・超小型衛星(J-SSOD#M1)放出準備作業	
4月23日	土		
4月24日	日		

注: 日付は日本時間

注: 上記の予定は計画の見直しによって変更される可能性がある。

- 略語
- JAXA PCG: タンパク質結晶生成実験
  - Cell Mechanosensing: 無重力ストレスの科学的シグナルへの変換機構の解明  
(代表研究者: 曾我部正博 名古屋大学大学院医学系研究科 特任教授)
  - Plant Gravity Sensing: 植物細胞の重力受容の形成とその分子機構の研究  
(代表研究者: 辰巳仁史 金沢工業大学 応用バイオ学科 教授)
  - Stem Cells: ES細胞を用いた宇宙環境が生殖細胞に及ぼす影響の研究  
(代表研究者: 森田隆 大阪市立大学教授)
  - Space Pup: ほ乳類の繁殖における宇宙環境の影響  
(代表研究者: 若山照彦 山梨大学教授)
  - Area PADLES: 「きぼう」船内の宇宙放射線計測
  - SEDA-AP: 宇宙環境計測ミッション装置
  - MAXI: JEM搭載全天X線監視装置
  - ExHAM: 簡易曝露実験装置
  - CALET: 高エネルギー電子・ガンマ線観測装置